

基本指針及び学校再編に関するアンケート集計結果

1. 有効回答数 134件 ※調査対象：各地区における子どもの保護者並びに地域住民

【地区別回答者内訳】

単位：人

益田	高津	吉田	安田	鎌手	種	北仙道	豊川
13	13	19	11	8	0	1	3
真砂	豊田・高城	二条	美濃	小野	中西	美都	匹見
17	11	4	1	9	2	14	8

2. 回答結果

(1) Q：「今後の小中学校のあり方に関する基本指針」の内容について、どのように感じましたか。

- (回答) ①「理解できる」と回答・・・58%
 ②「理解できない」と回答・・・9%
 ③「どちらともいえない」と回答・・・33%

【回答理由】

①「理解できる」と回答

- ・少子化の現状を考えるとやむを得ない。それに伴う変化は必要。
- ・子どもが減っている中で、地域のために学校を残すという選択に意義を感じない。
- ・学校行事や特別活動等を保障していくにはある程度の人数が必要。
- ・小学校と中学校の方針の違いに賛成。
- ・子どもに様々な人と関わり、視野を広げてほしいから。

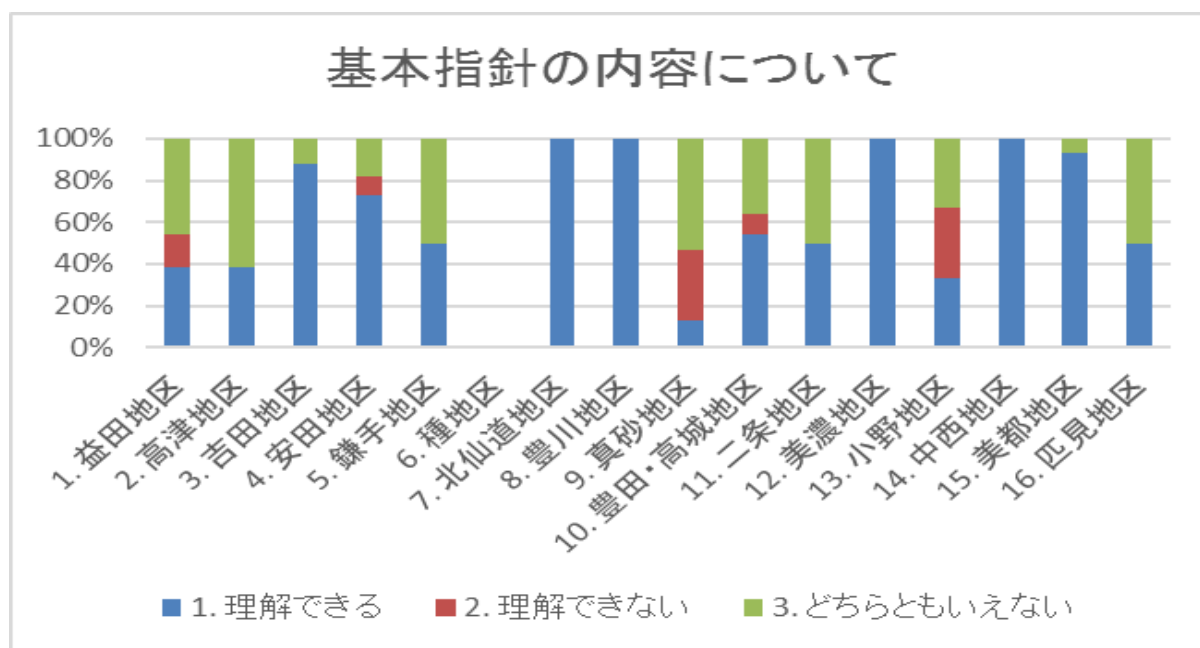
②「理解できない」と回答

- ・校区外通学があるが、そうすると地域の子どもが減り、地域が死滅する。
- ・一方的な指針のように感じる。地域にアンケート調査をしてほしい。
- ・具体策が示されていない。
- ・小規模校の良さを活かした教育もあるのに、なぜ複数学級に拘るのか。
- ・小規模校を否定しているように聞こえる。
- ・このままでは都会にしか学校がない状況になってしまう。

③「どちらともいえない」と回答

- ・計画通りに進むのか不明。
- ・教育方針や活動内容が伝わりにくい。具体的に何をすることが分からない。
- ・言い分は分かるが、納得はできない。
- ・地域によって現状に違いがある。
- ・津和野町の0歳児からのひとつづくりとどう違うのか。
- ・「適正な児童・生徒数」以外の論拠はないのか。

【地域別回答結果】



(2) Q:「(仮) 益田市学校再編実施計画」を作成するうえで、考慮すべき点。

- ・子どものことを最優先に考えてほしい。
- ・学校、子ども、地域の意見を大切にしながら進めてほしい。十分な対話をした結果により進めてほしい。
- ・若い子育て世代の意見が出やすい環境を作ってほしい。
- ・再編により、帰宅が遅くなる子どもの見守りの検討。通学路の整備。通学手段について。
- ・居住地からの距離を判断の中に入れて検討すべき。親が迎えに行けるかどうか。
- ・ハード（旧校舎の取扱い、跡地の利活用・処分、スクールバス計画・運営費用等）の計画も基本的なところを明示してほしい。
- ・空き校舎の活用が地区振興につながるよう配慮。
- ・子どもたちは地域の中で成長し、地域への思いも育てていくものであることを踏まえた計画にしてほしい。
- ・地域に学校がなくなると、若い家族が住み着きにくくなる。
- ・小規模校ならではの教育モデルを作ってほしい。大規模校の親が小規模校に子どもを通わせたいと思ってもらえるようなことを目指してほしい。
- ・既に再編をした地区だが、豊川・真砂・東仙道などより多くの子どもがいる。この違いは何か教えてほしい。
- ・地域の力が弱い地域への配慮。他地区のような個性的なものがない。お年寄りの力が強いので何も言えない。（高津）
- ・再編をしないという考えの検討。学校がなくなることは地域にとって大きな損失である。
- ・外縁部から市内に集中してしまう原因と向き合い、統合だけではない益田市独自の手法を検討してほしい。
- ・生徒数が少なくなったから統合するのではなく、生徒数が減らない、学校が存続できるような方向

を考えてほしい。発想の転換。

- ・学校に行けない子、なじめない子のことも考えてほしい。
- ・小規模校同士の再編の場合、子どもたち同士のコミュニケーションに大きな影響があるので、慎重な検討が必要なのではないか。ある程度子どもの人数が多い方が良いと思う。
- ・地域の資源の活用。地域とのかかわりを大切にしてほしい。
- ・校区関係なしに学校に通えるような制度の整備。
- ・再編後の中学校の姿をもっと具体的にしてほしい。
- ・再編後も中学生が変わらず地域活動に参加できるように考慮してほしい。
- ・子育て世代とその上の世代、地域ごとの考えが一致していないのではないか。(小野)
- ・人口・地域の特色が違いすぎる。(匹見)
- ・義務教育学校の検討。(匹見)

(3) Q：小学校で目指す「学校を核とした地域づくり」について、どのように考えますか。

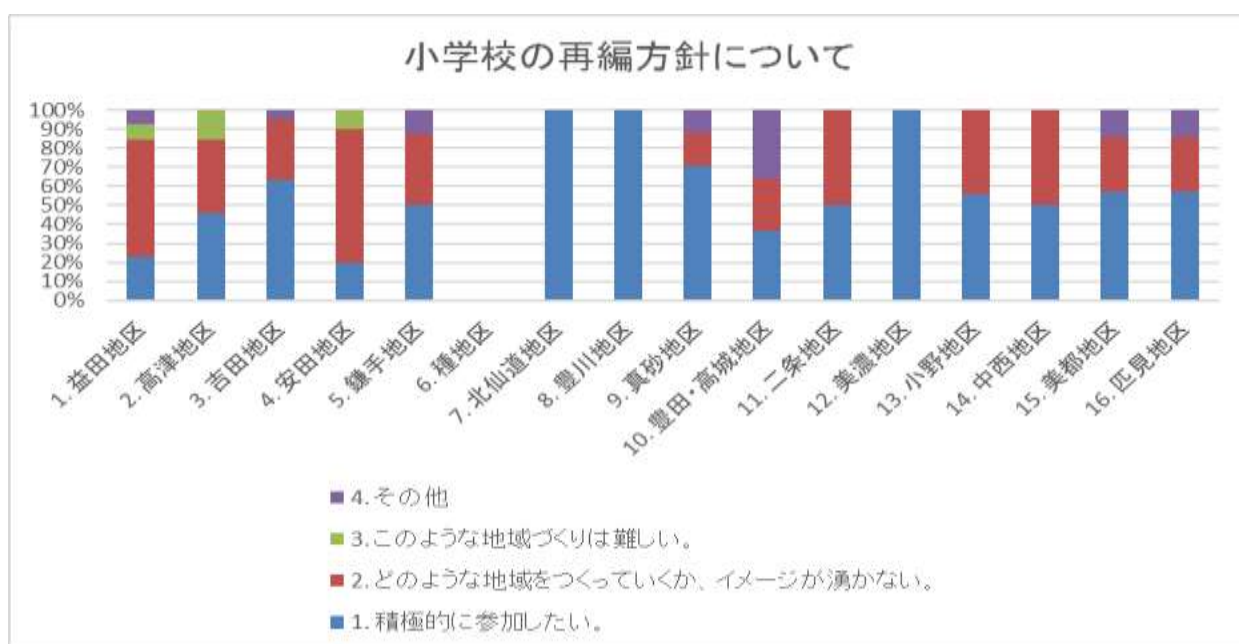
(回答)

- | | | |
|-----------------------------------|-----|-----|
| ①「積極的に参加したい」と回答 | ・・・ | 52% |
| ②「どのような地域をつくっていくべきか、イメージが湧かない」と回答 | ・・・ | 36% |
| ③「このような地域づくりは難しい」と回答 | ・・・ | 3% |
| ④「その他」と回答 | ・・・ | 9% |

【その他と回答した人の主な意見】

- ・できる範囲で、子どものためになることには協力したい。
- ・今でも小学校と地域はいい繋がりがあがると思う。(美都)
- ・市はどのような活動を考えているのか。すべてそれぞれの学校や地域に任せるのか。
- ・現在、学校を核とした地域づくりはできていると思う。大規模校こそ目指すべきものではないか。
- ・人口減少の中では難しい。

【地域別回答結果】



(4) Q：中学校の学校再編の方針（今後の地域の実状や生徒数の推移を基に学校再編を進める）について、どのように考えますか。

- (回 答) ①「積極的に学校再編を進めるべきである。」と回答・・・> 15%
- ②「学校再編が行われるのは仕方のないことである。」と回答・・・> 57%
- ③「たとえ小規模校でも学校再編はすべきではない。」と回答・・・> 13%
- ④「その他」と回答・・・> 15%

【主な回答理由】

①「積極的に学校再編を進めるべきである。」

- ・ある程度の人数は必要である。
- ・何の制約もなく広く人間関係を築いてほしい。子どもたちの活動の幅が広がる。
- ・同世代の仲間がいることで、社会性が身につくと思う。
- ・いじめが起きやすい中学時代に1学年1クラスは子どもにとって息苦しい。
- ・部活度の選択肢などを考えると必要。わざわざ住所を変える必要もなくなる。
- ・今のままだと部活を理由に生徒数が減少していくように思う。
- ・教師の負担軽減。

②「学校再編が行われるのは仕方のないことである。」

- ・人口減少、少子化、教師の負担等考慮すると仕方ない。
- ・行事、部活等のためには必要。
- ・地域に子どもがいなくなるのは寂しいが、子どものことを考えると必要。
- ・魅力ある学校であれば小規模校でも生徒を集めることができるのではないか。
- ・大規模校との美術・音楽教育の格差を感じるから。(美都)
- ・教科の専門性が増すため、ある程度の教員確保が必要だから。
- ・小規模校の良さをもう少し掘り下げてもいいのではないか。

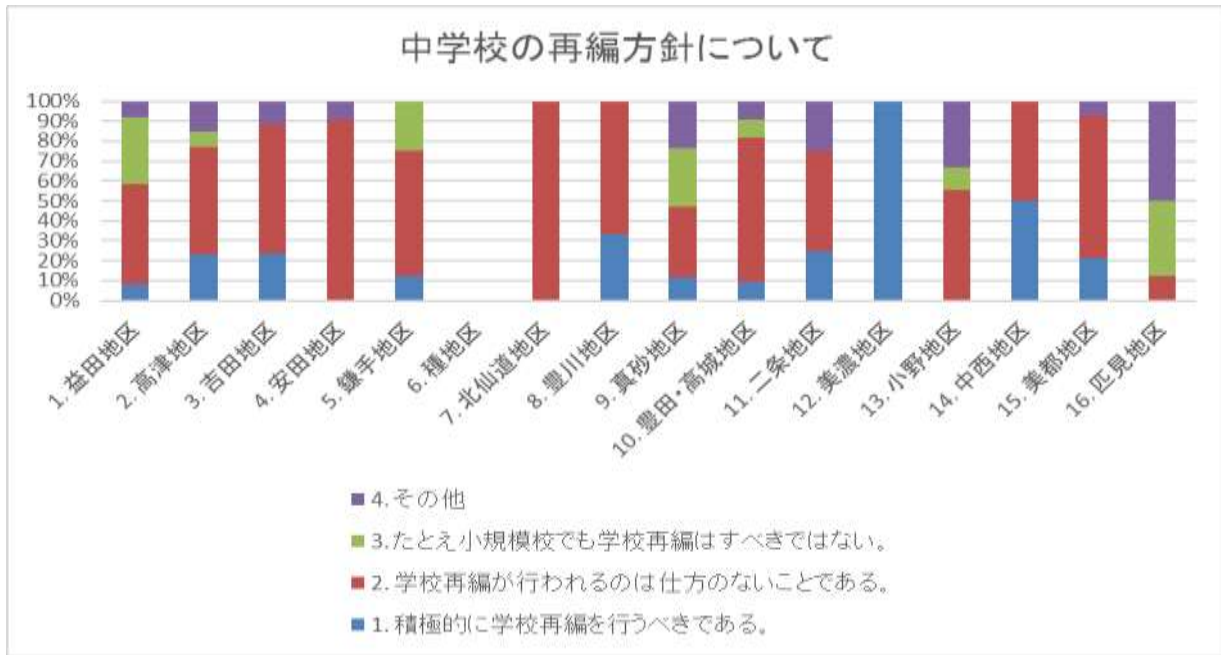
③「たとえ小規模校でも学校再編はすべきではない。」

- ・少人数でもできることを考えてほしい。
- ・学校の有無で地域の住みやすさが変わるから。地域が衰退する。
- ・再編をすると地域とのかかわりが減少してしまいそう。
- ・小規模校、大規模校どちらも良さがあると思う。
- ・学校に馴染めない子の選択肢として残すべき。小規模校が合うという子もいる。
- ・通学手段が満足できない。

④「その他」

- ・地域衰退対策のために子どもの成長を犠牲にすべきではない。
- ・地域によって事情が異なる。
- ・逆に市街地から田舎に通わせるのはどうか？
- ・中学校についても「学校を核とした地域づくり」を進めるべき。
- ・小規模校でも地域に学校を残し、他校との交流を増やせないだろうか。
- ・地域の人、保護者、生徒が納得するのであれば良い。
- ・小規模校をすべて潰すべきか。(不登校の子が小規模校に通い、再び通うようになった事例もある。)

【地域別回答結果】



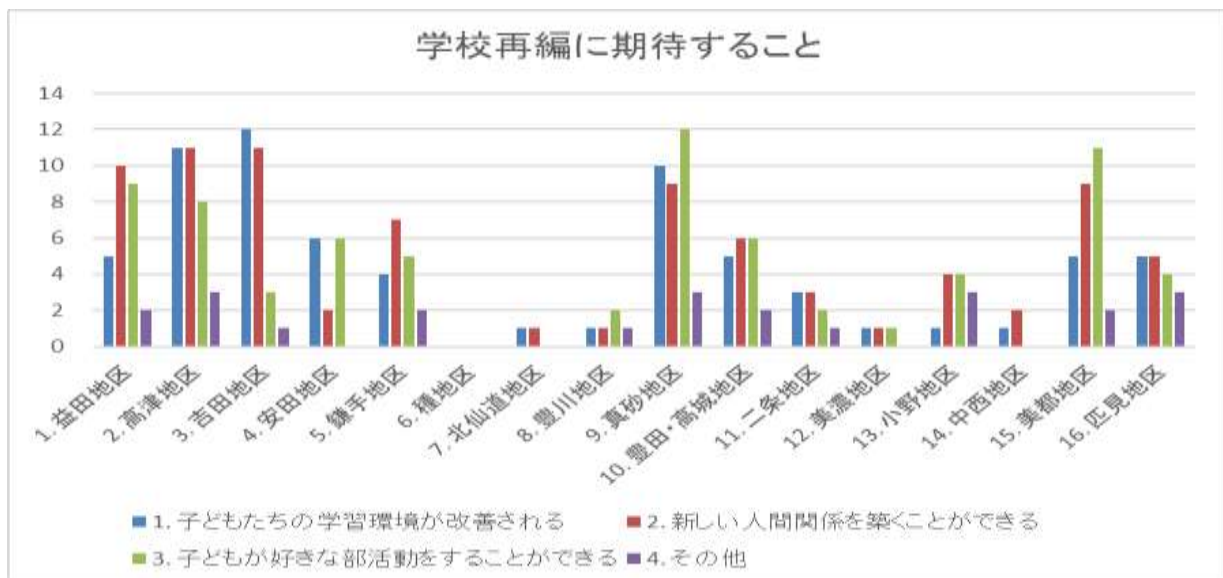
(5) Q：学校再編にどのようなことを期待しますか。(複数回答可)

- (回 答) ①「子どもたちの学習環境が改善される」と回答・・・> 71件
 ②「新しい人間関係を築くことができる」と回答・・・> 82件
 ③「子どもたちが好きな部活動をする事ができる」と回答・・・> 73件
 ④「その他」と回答・・・> 23件

【「その他」と回答した人の主な意見】

- ・子どもの数の偏り、人口集中の解消。・通学のための親の負担解消。
- ・選択肢として多様な種類の学校が担保されていること。
- ・クラス替えがあると、トラブルがあっても安心できる。
- ・子どもの人生目標の設定に役立つ。競争心が芽生える。
- ・教師の意識改革。美術、音楽の充実。・子どもの人数の方よりの解消。

【地域別回答結果】



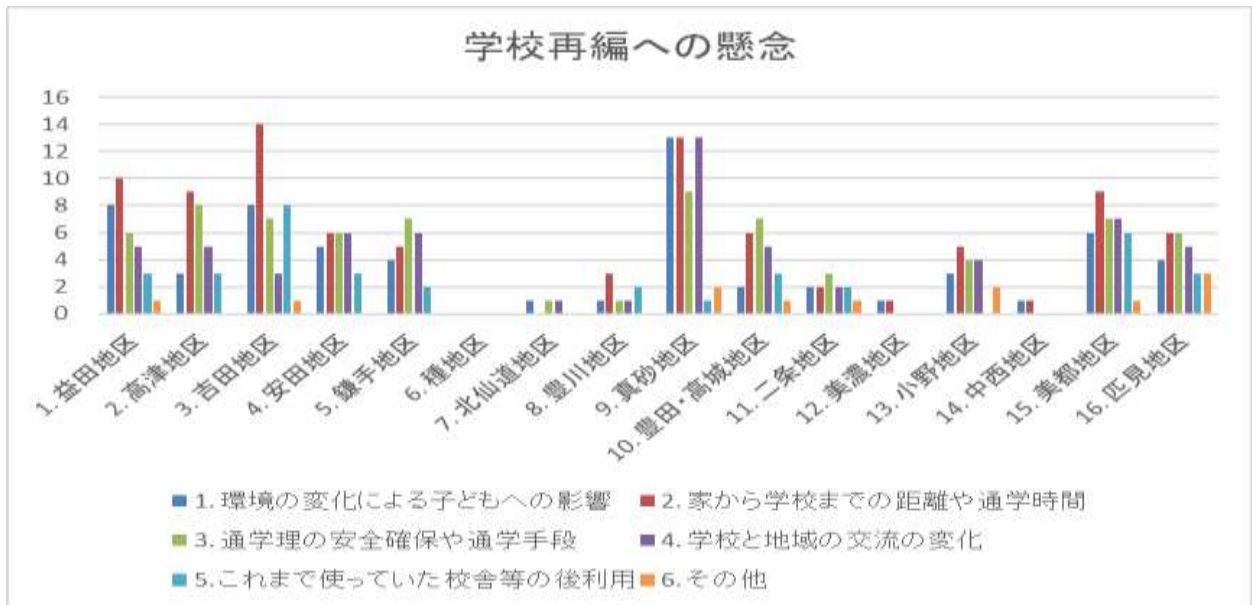
(6) Q：学校再編をすることで、どのような懸念がありますか。

- (回 答) ①「環境の変化による子供への影響」と回答・・・> 62件
 ②「家から学校までの距離や通学時間」と回答・・・> 90件
 ③「通学路の安全確保や通学手段」と回答・・・> 72件
 ④「学校と地域の交流の変化」と回答・・・> 63件
 ⑤「これまで使っていた校舎等の後利用」と回答・・・> 36件
 ⑥「その他」と回答・・・> 12件

【「その他」と回答した人の主な意見】

- ・地域行事など、学校にしわ寄せがいかないか。
- ・再編校は少数派であるため、いじめの対象となる。格差が生じる。
- ・少人数教育から多人数教育になったときの影響。
- ・どこと統合するか。 ・学校外活動の充実。 ・再編地域の人口減少。

【地域別回答結果】



(7) 全体を通しての意見

- ・再編により、今まであったものがなくなり、何もかも変わってしまう。
- ・部活動の時間が減り、やる気があるのにできない子どもがかわいそう。
- ・これまでまでの再編過程・実績を検証し、その後の地域の実情等を整理・明示しないと何を議論し、どのような対策をすべきかわからない。最優先すべきは『子供の将来』であると位置付けて議論を進めるべき。
- ・義務教育学校の可能性も検討してほしい。(匹見)
- ・小規模学校での人間関係の方が親にとっても子どもにとって楽な場合もあるのではないか。
- ・低学年の時は空き教室での学童保育、高学年からはバス通学での統合した学校で学習習慣を身につけ、中学生はクラス人数を減らして充分教育が行き届くようにすることで、益田市の今後を担う人材育成につながると思う。
- ・再編した場合、子どもと地域のつながりが薄れていくと思う。配慮してほしい。
- ・説明会に来ている現役の親が少ない。もっと現役の親の意見を聞くべき。

- ・子どものことを最優先に考えて計画を進めてほしい。
- ・地域への説明会、話し合いが不足していると思う。地域への影響も考慮すべき。
- ・今後10年の学校の方針を決めることなのに、現在の小中学生の親の参加が少ないことが不安だ。
- ・地域と一緒に取り組む必要性が保護者に浸透していない。(豊川)
- ・来年度市長選を控え、市政方針が変わり実施計画がどこまで担保されるか分からない状況の中、今年度実施計画を策定することには不安が残る。
- ・大規模校から小規模校へ行きたい子どももいるのではないかと。効率化のためにすべて大規模校にするのは疑問である。
- ・少人数だからこそできる教育がある。
- ・障害がある子は少人数で手厚く教育してもらった方が良いのではないかと。(美都)
- ・学校は若者を地域にとどまらせることができる柱である。子どもが大人になって地域に戻って来れるよう、学校は残すべき。(美都)
- ・市外から子どもを呼び込むことはできないのか。
- ・廃校が決定した地域で、子育て世帯の転入があり、学校を再開した例もある。(真砂)
- ・再編を行わず、他校との連携ができています。今までの流れを大切にしてほしい。
- ・実施計画ではより具体的な内容を示してほしい。
- ・校舎後利用について、アイデアを活かして使って活かしてほしい。雨天時の子どもの遊び場として利用できれば良い。